

もっとダイビングを好きになります。

PADI ダイブマスター・コース



CELSIUS CLUB Tel: 098-926-0282

「OWDになったらパディで潜ることができます。」とはいうものの、「やっぱりリードしてくれる人と一緒に潜った方が安心よ！」という人が多いようです。

ダイビング人口が年々増える中、海況を判断し、グループコントロールをして、トラブルを未然に防ぐ、または対応する事ができるようになります。

“もっとダイビングを楽しみたい” “リゾートでガイドとして働きたい”
“インストラクターを目指し、アシスタントとして経験を積みたい”

アマチュアの域を抜け出して、

プロフェッショナルとして 海の世界を楽しみませんか？

PADI DM の任

※PADI 保険に加入している場合に行うことができます。

- ① PADI コースでの付き添い、認定アシスタントとしての業務を行うことができる。
- ② ダイブ計画、ダイビングの準備、指示などのアシストを通じて、全般的な監督をする。
- ③ PADI ディスカバー・スクーバ・ダイビング（いわゆる体験ダイブ）の2本目以降を実施する。
- ④ PADI ディスカバー・ローカル・ダイビング、ディスカバー・スノーケリングを実施する。
- ⑤ 認定OWD以上のダイバーのPADI スクーバ・レビューを実施する。
- ⑥ 単独でPADI スキン・ダイバー・コースを教え、認定する。
- ⑦ EFRインストラクターコース終了後、EFRを開催する事ができる。
- ⑧ ダイビング・リーダー資格整備後、体験ダイビングを限定水域で開催出来る様になる。

では、詳しく説明しましょう！

- ☆ 開催期間： 最短6日間 〈マニュアルをよく読んで予習してきてね！〉
- ☆ 開催場所： CELSIUS CLUB および 沖縄本島周辺の海域
- ☆ 別途： タンク&ウエイト・60本までの到達ダイブ・乗船代。
PADIへの登録申請料が別途かかります。
- ☆ 参加前条件： ① PADIアドヴァンスド・オープン・ウォーター・ダイバーまたは、同等資格として認定されていること
② PADIレスキューダイバーまたは、同等資格として認定されていること
③ ナビゲーション、ディープダイブを含む20本以上のダイブ経験がログに記録されていること
④ トレーニング開始日に18歳以上であること
⑤ 12ヶ月以内にダイビングに適した体調であるかを診断した、医師の署名入りの「病歴／診断書」（書式はダウンロードできます）を提出すること。
⑥ 過去2年以内にEFRを終了している
※未成年の方は保護者の署名が必要です。
- ☆ 認定条件： *3つのモジュールの課題を修了していること
● ナイト、ディープとナビを含む、60本以上のダイブ経験がログに記録
- ☆ 申し込み方法： 頭金として10,000円をお預かりし、教材をお渡しします。

遠方の方は頭金をお振り込み頂きましてから、教材をお送りします。
 (振り込み手数料はご負担下さいます様お願い申し上げます。)

振込先

琉球銀行 県庁出張所 普通口座 4 8 2 1 1
 セリシヤスクラブ 秋山貴史

- ★ 準備するもの：
- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> ダイビング器材 ○フィン・マスク・スノーケル ○レギュ・バックアップ空気源 ○パワーインフレーター付 BCD ○時計 (水中タイマー含む) ○コンパス・残圧計・深度計 (ダイブコンピュータ可) ○スーツ (気候に合わせて選択) ○ナイフ・ホイッスル・シグナルフロート | <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 教材一式 & 電卓 <input type="checkbox"/> すべての C カード <input type="checkbox"/> ログブック (20 本以上) <input type="checkbox"/> 3×4cm 顔写真 1 枚 <input type="checkbox"/> 病歴 / 診断書 <input type="checkbox"/> 頭金を差し引いた残金
(コース終了時にご精算します。) |
|---|---|

★ トレーニング用教材：教材は最新の物をそろえておきましょう！

必要 教材	70090J	ダイブマスターマニュアル	含講習費
	70214J	ダイビングナレッジワークブック	4,179 円
	60055J	レクリエーションダイブプランナー (テーブル)	1,575 円
	60048J	レクリエーションダイブプランナー (ホイール)	4,620 円
	60207J	ダイブマスタースレートセット (5 枚組)	4,620 円
	71056J 71044J	スタンダードバインダー & エデュケーションログ	4,379 円
	70034J	エンサイクロペディア	13,650 円
	70120J	PADI インストラクターマニュアル (デジタル版でも可)	34,020 円
	70827J	デジタルインストラクターマニュアル (紙版でも可)	27,090 円
	70844J	ダイブマスター DVD	5,040 円
	70028J	eRDP	3,570 円
		OWD~RED コースまでの最新マニュアル各種	

※インストラクターマニュアルは、紙版かデジタル版のどちらかをお持ち下さい。

コースの内容を説明しましょう

ダイブマスター・コースは3つのモジュール

<知識開発 (学科) / 水中スキルとスタミナ / 現場での応用> から成り立っています。

I 知識開発 (学科) : マニュアルで予習してきて

① ナレッジ・レビュー & エグザム

マニュアルにある 12 のトピックの
ナレッジ・レビューをやっておこう！

担当インストラクターの解説・補足
説明の後、8 科目のエグザムがあるよ。

「ナレッジワークブック」は心強い練習問題、「エンサイクロペディア」は最高の参考書です！
合格ラインは各科目で 75% 以上の得点！

② 緊急アシスト・プラン

- 1 PADI ダイブマスターの役割と資質
- 2 認定ダイバーのダイビング活動の監督
- 3 トレーニング中の生徒ダイバーのアシスト
- 4 ダイビング理論のイントロダクション
- 5 ダイビングの物理
- 6 ダイビングの生理
- 7 ダイビングの器材
- 8 減圧理論と RDP
- 9 ダイブマスターが実施できるプログラム
- 10 リスク・マネジメント
- 11 ダイビング・ビジネス
- 12 職業としてのダイビング

!!! エグザム 8 科目 !!!

物理・生理・器材・減圧理論と RDP・
ダイビングスキルと環境・
認定ダイバーのダイビング活動の監督・
トレーニング中の生徒ダイバーのアシスト・
PADI DM が実施できるプログラム

II

水中スキルとスタミナ・モジュール

① スタミナ評価と開発

4つの実習には規定時間や基準(やるときに聞いてね)があって、1点～5点の点数がつきます。

認定条件は**合計得点12点以上**です。

実習1：400m水泳
実習2：15分間立ち泳ぎ
実習3：800mスノーケル・スイム
実習4：100m疲労ダイバー曳行

② レスキュー評価と開発

③ 限定スキルの評価と開発：基本的な20スキルの完成図を習得しましょう！

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1 器材セッティング (組立・取外し) | 11 フィンピボット |
| 2 プレダイブ・セーフティー・チェック | 12 ファイブポイント浮上 |
| 3 ディープ・ウォーター・エントリー | 13 水面ウエイトシステム脱着 |
| 4 水面での浮力チェック | 14 緊急スイミングアセント |
| 5 スノーケル、レギュレーター交換 | 15 ホバリング |
| 6 ファイブポイント潜降 | 16 水中マスクなし移動 |
| 7 レギュレーターリカバリークリア | 17 水中ウエイトシステム脱着 |
| 8 マスク脱着とクリア | 18 緊急スイミングアセント |
| 9 エアー切れの練習と
バックアップ空気源の使用 | 19 水面スクーバユニットの脱着 |
| 10 フリーフローレギュレーターからの呼吸 | 20 バディブリージング停止と移動 |

『正しくゆっくり、誇張した動作 (簡単に見えるように) でデモンストレーションできた』ら5点！

すべてのスキルで3点以上，“マスク脱着とクリア”は4点以上得点して下さい。

20スキルの**合計得点最低限63点以上**になるまで

スキル評価基準

準備不足	1点
困難が見えます	2点
出来ました！	3点
分かりやすい！	4点
技術面・芸術面とも◎	5点

III

現場での応用モジュール

これまでに得た知識と技術を実際に試してみましよう！！とにかく**実践あるのみ**！
担当インストラクターから合格がもらえる頃には、自信を得られているはず！

- ① **水中地図の作製**：指定されたあまり良く知らない水域の水中マップを書きます。
- ② **器材の交換**：バディ・ブリをしながらBCD・マスク・フィンを交換しますよ！
- ③ **ダイブマスターが実施するプログラム**：
ブリーフィングから実施、ディブリまで本番通りにやってみましよう！
- ④ **現場での応用** (シュミレーション実習 or インターンシップ実習)：

実習1：ファンダイビングの引率・監督
実習2：OWDコース (C/W) のアシスト
実習3：OWDコース (O/W) のアシスト
実習4：継続教育コース (O/W) のアシスト

以上のことから分かるように、プロフェッショナル・ダイバーの最初のステップとしてのDMコースでは、様々な力や資質を期待されています。

- ★模範となるダイビングのスキル
- ★レスキューのスキルと管理能力
- ★ダイビング理論についてのプロレベルの知識
- ★認定アシスタントとしての技術
- ★ダイビング活動の管理と監督
- ★ダイビングのモラル面での手本となる行動
- ★情熱を持ち、ダイビングを楽しませることができる人柄

…というわけで、DMコースではこれらの力と資質を納得いくまで身に付けられるように、**達成主義**をベースとした柔軟なスケジュールを組んでいきます。

∞…∞…∞ サンプル・コース日程はこんな感じ！！ ∞…∞…∞

	I 知識開発	II 水中スキルとスタミナ	III 現場での応用
第1日目 【 / 】	オリエンテーション ①ナレッジリビュー (~3)	③限定水域 20スキル	
第2日目 【 / 】	① ナレッジリビュー (4~12) ① 緊急アシストプラン [提出日 :]	①スタミナ評価と開発	
第3日目 【 / 】	① 水中地図の書き方の説明 ①エグザム3科目	②レスキュー評価	③DM プログラム [課題:]
第4日目 【 / 】	①エグザム5科目		④実1: ファン引率・監督 ①水中地図作成開始
第5日目 【 / 】			④実2&3: OWD アシスト ②器材交換
第6日目 【 / 】			④実4: 継続教育アシスト

※上記スケジュールは最短日程です。また、スケジュールは進行状況により変動します。

自信のある器材をお持ちですか？

ダイブマスターとなるあなたは、これから、他のダイバーから頼られ、参考にされるダイバーとなります。お客様は、アシスタントをしてくれるダイブマスターをインストラクター以上に身近に感じ、本音で語れるよき相談相手と思っています。

スキルのこと、継続教育のことはもちろん、器材においてもお客様は知りたがっているのです。

「インストラクターはどんな器材を使っているのかしら？アシスタントは…？」

一番いいのは実際に使っている姿を見てもらうことです。自分が使っていれば、その器材の特徴・よさを具体的に話すことができるでしょうし、お客様に手にとって見てもらうこともできるのです。

“あなたは自信のある器材をお持ちですか？”

プロフェッショナルとして、自分の器材をもう一度見つめなおしてみましょう！